

令和7年度補正予算 国の中小企業・小規模事業者向け 補助金のご案内

国の令和7年度補正予算の成立を受け、中小企業・小規模事業者向けの各種補助金が準備されております。詳しくは記載のQRコードより専用サイトをご確認いただけますとともに、最寄りの商工会にお問い合わせください。

デジタル化・AI導入補助金

中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX等に向けたITツール(ソフトウェア、サービス等)の導入を支援。

補助対象経費 ソフトウェア購入費、クラウド利用料(最大2年分)、導入関連費

補助率 (通常枠)1/2~2/3 (インボイス枠)1/2~4/5

補助額 (通常枠)5万円~450万円 (インボイス枠)上限10万円~350万円



総合サイト

小規模事業者持続化補助金

地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援。

補助対象経費 機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費 等

補助率 2/3(貸金引き上げ特例のうち赤字事業者は3/4)

補助額 上限50万円~250万円

※インボイス、貸金引き上げの特例適用により補助金上限額が変動



事務所HP

事業承継・M&A補助金

事業承継を契機として新しい取り組み等を行う中小企業等及び、事業再編、事業統合に伴う経営資源の引継ぎを行う中小企業等を支援。

【事業承継促進枠】

補助対象経費 設備費、産業財産権等関連経費、謝金、旅費、外注費、委託費 等

補助率 1/2(小規模事業者は2/3)

補助額 上限800万円~1,000万円

※上記以外に専門家活用枠、PMI推進枠、廃業・再チャレンジ枠を予定



公募サイト

省力化投資補助金

中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするために、人手不足に悩む中小企業等に対して、省力化投資を支援する補助金。「カタログ注文型」と「一般型」2つの類型で申請可能

補助対象経費

(カタログ注文型)補助対象としてカタログに登録されたIoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある製品等の導入経費

(一般型)機械装置・システム構築費(必須)、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費 等

補助率 (カタログ注文型)1/2 (一般型)1/2~2/3

補助額 (カタログ注文型)上限500万円~1,500万円 (一般型)上限750万円~1億円



総合サイト

新事業進出・ものづくり補助金

中小企業等が既存事業で培ったノウハウを活かし、異なる新市場への進出を支援する新事業進出補助金と、中小企業・小規模事業者による新たな製品・サービスの開発や、生産性向上につながる設備投資を支援するものづくり補助金が統合され実施されるもの。

【革新的新製品・サービス枠】

補助対象経費 機械装置・システム構築費(必須)、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費

補助率 1/2~2/3

補助額 上限750万円~3,500万円

※上記以外に新事業進出枠、グローバル枠を予定